

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年12月8日 (2016.12.8)

【公表番号】特表2016-502781(P2016-502781A)

【公表日】平成28年1月28日 (2016.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-006

【出願番号】特願2015-539765(P2015-539765)

【国際特許分類】

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 N 7/15 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 11/00 3 0 2

G 0 6 F 13/00 6 5 0 A

G 0 6 F 13/00 5 5 0 L

H 0 4 N 7/15 6 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月20日 (2016.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

方法であって、

第 1 計算デバイスによって、第 2 計算デバイスへの通信コールを開始するステップと、
前記第 2 計算デバイスから、該第 2 計算デバイスについての能力情報を受信するステップであって、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報が、前記第 2 計算デバイスによってサポートされる複数のサービスの属性を示す情報を含む、ステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報を評価して、前記複数のサービスの内の第 1 サービスが前記第 1 および第 2 計算デバイスによってサポートされると判断するステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 1 サービスを含む体験共有セッションを開始するステップと、

前記第 1 サービスについての更新情報を含む更新メッセージを受信するステップと、

前記受信した更新情報に基づいて、前記第 1 サービスのコンテンツを更新するステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記体験共有セッション内で前記複数のサービスの内の第 2 サービスの開始を許可するステップと、

を含む、方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法において、前記通信コールが、少なくともボイス・オーバー・インターネット・プロトコルを使用するビデオ通信および音声通信をサポートするコールを含む、方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の方法において、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報が、前記複数のサービスの識別子、前記複数のサービスのバージョン識別子、または前記複数のサ

ービスのアクション識別子の内の1つ以上を含む、方法。

【請求項4】

請求項1記載の方法において、前記第2計算デバイスについての前記能力情報が、前記複数のサービスについて、前記第2計算デバイスにおいてサポートされるアクションの1つ以上、前記第2計算デバイスにおいてサポートされるコマンド、または前記複数のサービスのデータが編成される基となる1つ以上の方式を示す情報を含む、方法。

【請求項5】

請求項1記載の方法において、前記第2計算デバイスについての前記能力情報が、前記第2計算デバイスのデバイス能力を示し、前記デバイス能力が、処理容量、メモリー容量、表示解像度、およびネットワーク接続速度の内1つ以上を含む、方法。

【請求項6】

請求項1記載の方法において、前記体験共有セッションを開始する前記ステップが、前記体験共有セッションを確立する要求の受諾を送るステップ、または前記体験共有セッションを確立する要求の受諾を受けるステップを含む、方法。

【請求項7】

請求項1記載の方法であって、更に、前記第1計算デバイスについての前記能力情報を送るステップを含み、前記第1計算デバイスについての前記能力情報が、前記第1計算デバイスによってサポートされる前記複数のサービスの属性を示す、方法。

【請求項8】

請求項1記載の方法において、前記受信される更新メッセージが第1更新メッセージであり、

当該方法が、更に、前記第1計算デバイスにおいて前記第1サービスのアクションを実行するのに応じて、第2更新メッセージを送るステップを含み、

前記第2更新メッセージが前記第2計算デバイスにおける前記アクションの実行を指令する更新情報を含む、方法。

【請求項9】

請求項1記載の方法において、前記第1サービスのコンテンツを更新する前記ステップが、前記第1計算デバイスのディスプレイにおいて仮想オブジェクトを変化させるステップを含む、方法。

【請求項10】

請求項1記載の方法において、前記体験共有セッションを開始する前記ステップが、前記第1サービスのためのアプリケーションを起動するステップを含む、方法。

【請求項11】

請求項1記載の方法であって、更に、前記第1計算デバイス上の前記複数のサービスの各サービスにおける能力を制限して、前記第2計算デバイス上の当該サービスの能力に適合させるステップを含む、方法。

【請求項12】

請求項1記載の方法において、前記体験共有セッションが第1体験共有セッションであり、当該方法が、更に、

前記第1計算デバイスによって、前記第2計算デバイスについての前記能力情報を評価して、前記複数のサービスの内の第3サービスが前記第1および第2計算デバイスによってサポートされると判断するステップと、

前記第3サービスを含む第2体験共有セッションを開始するステップと、を含む、方法。

【請求項13】

プロセッサとメモリーとを含む計算デバイスであって、

第1計算デバイスとしての前記計算デバイスによって、第2計算デバイスへの通信コールを開始するステップと、

前記第2計算デバイスから、第2計算デバイスについての能力情報を受信するステップであって、前記第2計算デバイスについての前記能力情報が、前記第2計算デバイスによ

ってサポートされる第 1 サービスを示す、ステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報を評価して、前記第 1 および第 2 計算デバイスが前記第 1 サービスにおける少なくとも 1 つの相互アクションをサポートすると判断するステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 1 サービスを含む第 1 体験共有セッションを開始するステップと、

前記第 1 計算デバイスによってサポートされる前記第 1 サービスにおける少なくとも 1 つのアクションを、前記第 2 計算デバイスがサポートしないと判断するステップと、

前記第 2 計算デバイスによってサポートされない、前記第 1 計算デバイスの前記第 1 サービスにおける前記少なくとも 1 つのアクションを無効にするステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 1 サービスの少なくとも 1 つの相互アクションの内の所与のアクションを実行するステップと、

前記第 1 サービスの前記所与の相互アクションについての更新情報を含む更新メッセージを送るステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、第 2 サービスを含む第 2 体験共有セッションを開始するステップであって、前記第 2 サービスが、前記第 1 計算デバイスによってサポートされ、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報において示される、ステップと、

によって、前記計算デバイスにおける相互通信を前記計算デバイスに制御させるためのコンピューター実行可能命令を前記メモリーが格納する、計算デバイス。

【請求項 14】

請求項 13 記載の計算デバイスにおいて、前記第 1 サービスの前記所与の相互アクションを実行する前記ステップが、前記第 1 サービスについて表示されるコンテンツを変化させるステップを含む、計算デバイス。

【請求項 15】

請求項 13 記載の計算デバイスにおいて、前記更新情報が、前記第 2 計算デバイスにおける前記所与の相互アクションの実行を指令するデーターを含む、計算デバイス。

【請求項 16】

請求項 13 記載の計算デバイスにおいて、前記更新情報が第 1 更新情報であり、

前記第 1 サービスについての第 2 更新情報を受信するステップと、

前記受信した第 2 更新情報に基づいて、前記第 1 計算デバイスにおいて前記第 1 サービスのコンテンツを更新するステップと、

によって、前記第 1 計算デバイスにおける相互通信を前記第 1 計算デバイスに制御させるためのコンピューター実行可能命令を前記メモリーが更に格納する、計算デバイス。

【請求項 17】

請求項 13 記載の計算デバイスにおいて、前記第 1 体験共有セッションを開始する前記ステップが、前記通信コールの開始を条件とする、計算デバイス。

【請求項 18】

請求項 13 記載の計算デバイスにおいて、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報が、更に、前記第 2 計算デバイスによってサポートされる第 3 サービスの属性を示し、

前記第 1 計算デバイスにおける前記第 1 体験共有セッション内で前記第 3 サービスを開始することによって、前記第 1 計算デバイスにおける相互通信を前記第 1 計算デバイスに制御させるためのコンピューター実行可能命令を前記メモリーが更に格納する、計算デバイス。

【請求項 19】

光媒体ディスク、揮発性メモリー・コンポーネント、および不揮発性メモリー・コンポーネントからなる群から選択されるコンピューター読み取り可能記憶媒体であって、

第 1 計算デバイスによって、第 2 計算デバイスへの通信コールを開始するステップと、

前記第 2 計算デバイスから、該第 2 計算デバイスについての能力情報を受信するステップであって、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報が、前記第 2 計算デバイスによってサポートされる第 1 サービスの属性を示す情報を含む、ステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報および前記第 1 計算デバイスについての能力情報を評価して、前記第 1 および第 2 計算デバイス双方が、前記第 1 サービスの第 1 アクションおよび第 2 アクションをサポートすると判断するステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 1 サービスを含む第 1 体験共有セッションを開始するステップと、

前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報に基づいて、前記第 1 計算デバイス上の前記第 1 サービスにおける機能を制限して、前記第 2 計算デバイス上の前記第 1 サービスの機能に適合させるステップと、

前記第 1 サービスについての第 1 更新情報を含む第 1 更新メッセージを受信するステップと、

前記受信した第 1 更新情報に基づいて、前記第 1 サービスの第 1 アクションを実行するステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、前記第 1 サービスの第 2 アクションを実行するステップと、

前記第 2 アクションの実行に基づいて、前記第 1 サービスについての第 2 更新情報を含む第 2 更新メッセージを送るステップであって、前記第 2 更新情報が、前記第 2 計算デバイスにおける前記第 2 アクションの実行を指令するデータを含む、ステップと、

前記第 1 計算デバイスによって、第 2 サービスを含む第 2 体験共有セッションを開始するステップであって、前記第 2 サービスが、前記第 1 計算デバイスによってサポートされ、前記第 2 計算デバイスについての前記能力情報において示される、ステップと、
によって、前記第 1 計算デバイスにおける相互通信を前記第 1 計算デバイスに制御させるためのコンピューター実行可能命令を格納する、当該コンピューター読み取り可能記憶媒体。